

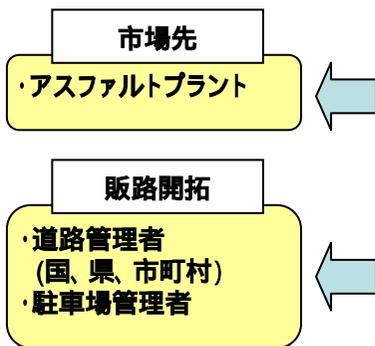
| | | | | |
|------|-------------|-------|-------------|--------------|
| 地域 | 岐阜県中津川市 | 認定日 | 平成19年10月16日 | 4 - 19 - 060 |
| 事業分類 | 製造(化学・石油製品) | テーマ分類 | その他 | |

事業名: 路面の切削が不要な薄層舗装を実現するアスファルト添加剤の製造・販売事業

事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は道路や駐車場等の舗装補修工事の工期短縮と工事コスト削減が可能なアスファルト添加剤を製造・販売する事業。
- ・従来の舗装補修工事は、切削機械を用いて路面を削り取った後にアスファルトを敷きならしていたが、本事業のアスファルト添加剤を投入したアスファルトを使用する補修工事は、厚さ10～20mmの薄層アスファルトを既存路面に舗装するだけで工事が完了するため、工期が約60%短縮でき、工事規制時間が大幅に短縮されることから道路渋滞の緩和にも繋がる。また、材料費・工事費を約50%削減出来ることから、道路や駐車場等の品質を落とすことなく効率的な維持補修が可能となる。
- ・添加剤の形状が固形で取り扱いが容易であり、工事施工業者が限定されないため市場性が高い。

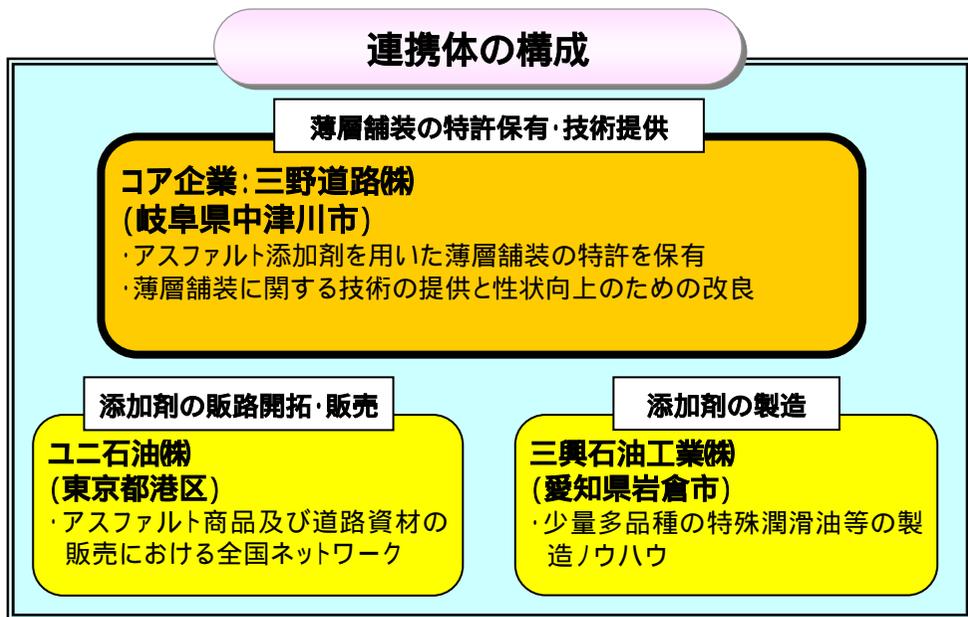
事業推進体制



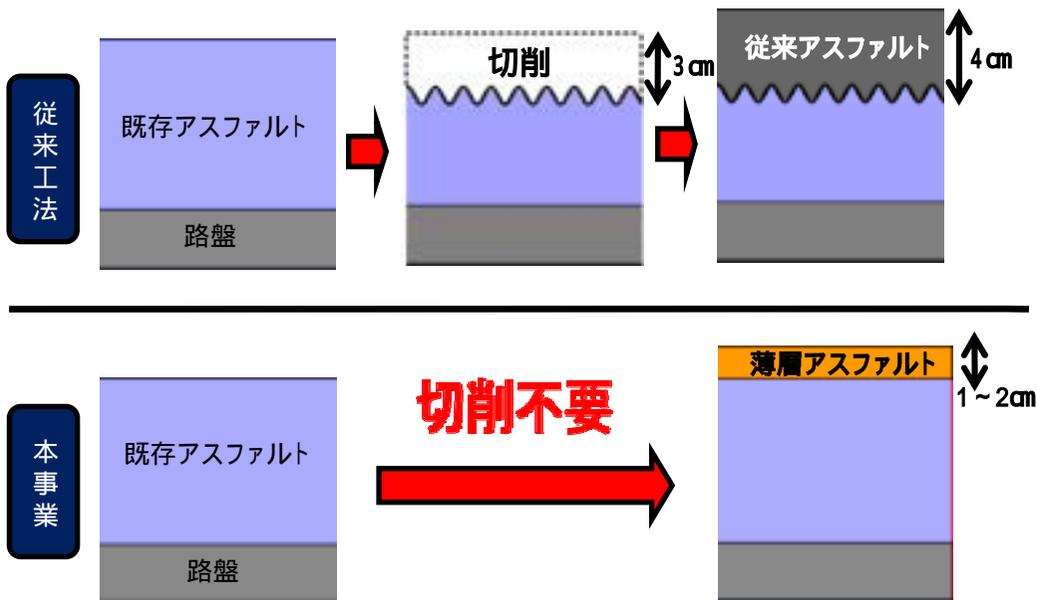
支援予定メニュー

補助金

連携体の構成



< 施工方法の比較 >
(道路断面図)



アスファルト添加剤

連携のきっかけ、特徴

- 三野道路(株)は、昭和55年、薄層アスファルト混合物の試験施工以来、岐阜県下を中心に薄層アスファルト混合物を使用した道路補修工事の実績を重ねてきた。しかし、三野道路(株)が取り組んだ企業展示会への出展だけでは知名度も上がらず、販売につながることは少なかった。また、当時の薄層アスファルト混合物の材料であるアスファルト添加剤は、液状のため取扱いが難しく、アスファルトプラントや輸送会社からのクレームが多かった。
- 平成16年、三野道路(株)が「建設技術フェア」に出展した際、ユニ石油(株)と知り合ったのをきっかけに、少量多品目の特殊潤滑油及び特殊金属加工油の製造に特化した三興石油工業(株)を紹介してもらい、両社の協力を得て、新しいアスファルト添加剤の開発を行なった。特に、三野道路(株)と三興石油工業(株)とは隣県であるため、商品開発や品質チェック等が行いやすく、幾度の試作も効率的に行なうことができたため、業界初のアスファルト添加剤の固形化に成功した。その後、昭和シェル石油(株)製のアスファルトを販売する特約店として北海道から九州まで営業展開を行なっているユニ石油(株)に依頼し、全国に向けて販売を行うこととなった。

コア企業の会社概要

| | | |
|----------|---|-----|
| 企業名・代表者 | 三野道路株式会社 代表取締役社長 兵藤 勲 | |
| 所在地 | 岐阜県中津川市手賀野690-15 | |
| 創業 | 昭和53年10月30日 | |
| 資本金・従業員数 | 2,000万円 | 13名 |
| 業種 | 舗装工事業 | |
| T E L | 0573-66-3130 | |
| F A X | 0573-66-1166 | |
| ホームページ | http://www.minodoro.co.jp/ | |
| e-mail | info@minodoro.co.jp | |

PR等その他の情報

三野道路(株)は道路技術の開発を得意としており、現在、道路関連の特許を3件取得しています。また、地方の発明展においても評価を頂いております。社会で役立つ技術開発、そして会社の維持発展に心がけた経営方針で進んでいます。